

「第39回 全国青年の集い2025 in 山梨 健康経営大賞」

吉村アドバイザーフィードバックシート

吉村健佑氏：精神保健指定医・労働衛生コンサルタント・公認心理師・
千葉大学医学部附属病院 特任教授・産業医・
全法連青連協健康経営プロジェクトアドバイザー

対象：ファイナリスト青年部会・部会員企業

【部会員企業】

(県連・単位会)	良かった点・評価できるポイント	今後の取り組みに向けてのアドバイス
萩野塗装株式会社 (石川・金沢)	豊富なメニューで健康経営を推進する社内委員会を「元気が出る委員会」という名称で、他の安全・品質・5S・BCP委員会と並列に位置づけることで、社員にとって理解しやすく、主体的に関わりやすい工夫がなされている点が素晴らしいと思います。着実に喫煙率が低下している点は、健康経営の取り組みが社員に確実に浸透し、実際の行動変容へと結びついていることを示す重要な成果であり、高く評価できます。	筋トレやプロテインの活用、さらには「考え方タイム」といった取り組みの成果は、具体的なエピソードとして説得力があり、社員の主体的な関わりを示す好例となっています。これらに加えて、定量的なKPIを組み合わせて提示することで、社内外に対する説明力が一層高まるものと考えられます。 例えば、健康診断結果の改善率、ストレスチェックにおける高リスク者の減少、離職率の推移などの指標を活用することで、取り組みの効果を客観的に示すことが可能となり、健康経営の成果をより明確に伝えることができます。